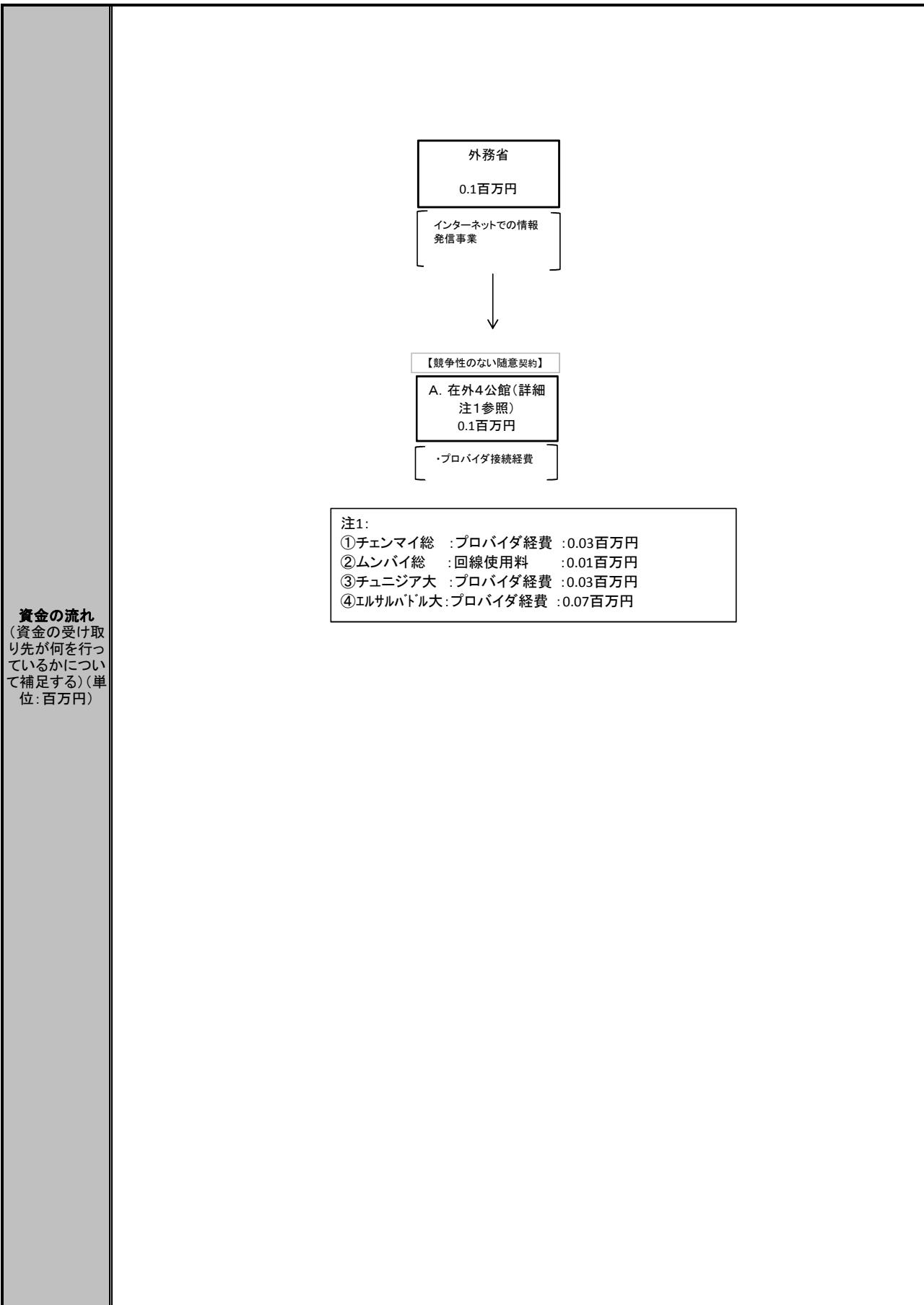


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	インターネットでの情報発信事業		担当部局庁	外務報道官組織	作成責任者					
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度開始		担当課室	国内広報課IT広報室	室長 大野 秀記					
会計区分	一般会計		施策名	III-2 報道対策、国内広報、IT広報						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条		関係する計画、 通知等	-						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国内外の幅広いインターネット利用者層を対象として、ホームページを通じ、我が国の外交政策、国際情勢及び国際問題等に関する情報の発信を行い、我が国の外交活動に関する理解促進を図る。そのため、インターネットLANが未整備等により、独自にプロバイダ契約が必要な在外公館のインターネットによる情報発信を可能にする。									
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	ホームページ掲載用の独自回線が必要な一部の公館の回線接続を確保するため、プロバイダ契約等を行う。平成22年度は4公館(注1)においてインターネット・サービス・プロバイダとの回線接続契約等を実施した。 注1:①チェンマイ総、②ムンバイ総、③チヌジア大、④エルサルバドル大									
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求				
	予算の状況	当初予算	5	0.6	0.3	0.1	18			
	補正予算	—	—	—	—					
	繰越し等	—	—	—	—					
	計	5	0.6	0.3	0.1	18				
	執行額	5	0.2	0.1						
執行率(%)	99.7	28.0	46.7							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)			
	対象公館におけるホームページ運営実績 (成果実績は本件事業によりホームページが運営された公館数)		成果実績 館	8	5	4	4			
	達成度 %			100	100	100				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込			
	対象公館数		活動実績 (当初見込み) 館	8	5	4	—			
単位当たり コスト	対象公館1公館あたりのコスト 34(千円/館)		算出根拠	平成22年度執行額134千円／対象公館4公館 = 34千円／館						
平成 2 3 単位 2 4 千 年 度 予 算 内 訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由						
	在外公館ホームページ接続経費	133	120	他の案件で要求していた「在外公館ホームページ編集・加工・運営費」を、本案件に移管したことによる増。						
	在外公館ホームページ編集・加工・運営費	0	18,369							
	計	133	18,489							

事業所管部局による点検							
	評価	項目	特記事項				
目的・状況・予算の 使途・費目・	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。					
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。					
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。					
資金の流れ、費目・ 使途・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。					
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。					
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。					
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。					
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。					
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
点検結果	インターネットLANの整備や現地の回線事情の改善により、更なる縮小ないし廃止が可能と見込まれるところはないか、検討していく。						
予算監視・効率化チームの所見							
現状通り	—						
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)							
—							
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）							
平成21年度の事業仕分け第1弾において、本事業を含む「広報に要する経費」(事業番号2-52)全般が仕分け対象となり、「広報に要する経費」全般として「予算要求の縮減(2~3割を縮減)」との評価となった。 上述のとおり、インターネットLANの整備や現地の回線事情の改善により、更なる縮小ないし廃止が可能と見込まれるところはないか、検討していく。							



費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
		(本事業は100万円以上の案件はない)				
	計		0	計		0
B.			F.			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
C.			G.			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
D.			H.			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	エルサルバドル大	プロバイダ経費	0.07	—	—
2	チェンマイ総	プロバイダ経費	0.03	—	—
3	チュニジア大	プロバイダ経費	0.03	—	—
4	ムンバイ総	回線使用料	0.01	—	—
5					
6					
7					
8					
9					
10					